

困ったときに頼れる
ご近所さん



大田区民生委員
児童委員協議会会長
つねやすまさひこ
常安雅彦さん



民生委員・児童委員

同じ悩みを持つ人の力になりたいと思い
民生委員・児童委員になりました

子育てに困っていたとき、児童館職員の方に助けていただいた経験があります。この経験から現在は、児童館に来られたお母さんと話しながら、家庭の悩みや子育ての悩みを聞いたり、区の養育支援家庭訪問事業「ゆりかご」では通院同行などの育児サポートを行っています。

悩みが大きくなる前に対処することを意識しています

私自身、子育てに行き詰まり藁にもすがる思いで児童館を頼った経験があるので、そうなる前に悩みを軽減したいと考えています。普段の会話から困り事を見つけ、悩みが深刻化する前に適切な窓口につなげることを心がけています。

同じ悩みを持つ自分だから役に立てたときにやりがいを感じます

仲良くなったママ友からこどもの発達が心配という相談を受けたとき、「就学時健康診断」や「さぼーとびあ」を利用した経験を伝えました。その後、前向きに行動され、親子で頑張る決意をしたと聞いたときは、とてもうれしかったです。



大森西地区
民生委員・児童委員
いそ みゆき
磯美幸さん



民生委員・児童委員はこんな活動をしています

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けた特別職の公務員で、地域福祉のために無報酬で活動しています。子育てや医療、介護などの悩みを抱えている方からの相談に応じて、必要な支援を受けられるように地域の専門機関と連携しています。

活動内容
などは
コチラ



見守り

1人暮らし高齢者や地域のこどもの見守りを行っています。支援を必要とする人がいれば、行政機関などと連携して問題の解決をめざします。

訪問活動

自宅へ訪問し熱中症の予防啓発をするなど、同じ地域住民の立場から皆さんが安心して過ごせるように活動しています。

相談対応

住民が抱える課題に親身になって相談にのります。特別職の公務員として守秘義務が課されていますので、安心してご相談ください。

居場所づくり・仲間づくり

高齢者や子育て世帯が地域の中で孤立しないよう居場所づくりを目的とした活動をしています。また、児童館やこども食堂、障がい者施設などでお手伝いをしています。

問 福祉管理課援護係 TEL 5744-1245 FAX 5744-1520

親子で学ぼう! ものづくり

1産業のまち発見隊

区内の工場や区の産業支援施設・工場アパートなどの見学とものづくり体験を行います。

対 区内在住・在学の小学4～6年生と保護者

日程	時間	会場	定員(抽選)	締切
7月23日(水)	午前9時～午後4時30分	都立城南職業能力開発センター大田校	各24組48名	6月23日
8月19日(火)		日本工学院専門学校蒲田校(西蒲田5-23-22)		7月15日

2ものづくり教室 風力発電機

蓄電機能付き風力発電機の製作に挑戦。ものづくりの楽しさを学びます。

対 区内在住・在学の小学1～4年生と保護者 費1,000円

日程	時間	会場	定員(抽選)	締切
8月23日(土)	①午前10時～午後0時30分	羽田イノベーションシティ	各30組60名	7月10日
8月24日(日)	②午後2時～4時30分			

申 電子申請

問 (一社)大田工業連合会

TEL 3737-0797 FAX 3737-0799

1 2ともに



子育て・教育

あみあみペットボトルホルダーづくり

海苔網の編み方を応用して、ペットボトルを持ち歩く小さな袋を作ります。

対 小学5年生以上の方

日 6月8日(日)午後1時～4時30分

定 先着8名

申 問合先へ電話

会・問 大森 海苔のふるさと館

TEL 5471-0333 FAX 5471-0347



赤ちゃんと一緒に博物館へ

親子遊びや乳幼児向けの読み聞かせと、常設展の「古墳時代」について展示解説を行います。

対 1歳以下のお子さんと保護者

日 6月12日(木)午前10時～11時30分

定 先着8組

申 問合先へ電話

会・問 郷土博物館

TEL 3777-1070 FAX 3777-1283

